エクステンションセンター 2019年度公務員講座

衣笠 法文系公務員講座

ベーシックコース・アドバンストクラス〈政治・国際職〉

日本の未来をつくる「行政リーダー」を目指そう！

●公務員という働き方

国民や住民がより快適に生活できるよう、制度・環境を整えるのが公務員の仕事です。国全体や地域の方向性を示し、そのグランドデザインを描くようなスケールの大きい仕事から、直接国民や住民に関わり、目の前で困っている人を救済する仕事まで、まさに国民一人ひとりの幸せのため、幅広い職務に携わります。

●幅広い試験種に対応した立命館独自のカリキュラム

公務員試験出題科目の基礎を学ぶ「ベーシックコース」に加え、応用科目で構成される「アドバンストクラス（無料）」を用意。国家公務員総合職・一般職、地方上級（都道府県・特別区、政令市）をはじめ、国家公務員専門職や市役所など、主要な公務員試験に幅広く対応可能。また、論文や面接等の人物試験対策もしっかりと行うことができる安心のカリキュラムです。

●併願で広がる“将来の可能性”

公務員試験は、試験日程が異なれば併願することができ、かつ、受験料もかかりません。また、試験種が異なっても、共通して出題される科目が多くありますので、国家公務員総合職・一般職、地方公務員上級職の対策をすることで、他試験の併願可能性が大きく広がります。

講座受講対象

立命館大学在学生（学部生もしくは大学院生）および卒業（修了）生で2020年度に実施される各種公務員試験の合格を目指す方。

ベーシックコースとは？

公務員志望者全員が受講する基本コース。基礎レベルの知識習得により国家公務員一般職・専門職、都道府県庁・市役所などの合格ラインを目指します。

アドバンストクラスとは？

ベーシックコースの受講に加えて、国家公務員総合職を目指す方や、国家公務員一般職・専門職の上位合格、地方上級（都道府県、政令指定都市）の確実な合格を目指す方向けの応用クラス。受講料は無料となります！

申込期間	開講期間	受講料（一括受講の場合）
2019年4月10日（水）～ 5月15日（水）	2019年5月20日（月）～ 2020年5月末頃	ベーシックコース：226,800円 アドバンストクラス：無料

＜注意点＞

※1科目からの単科受講も可能です（科目ごとの料金はP7参照）。
※アドバンストクラス単体での受講はできません。必ずベーシックコースとともに申込をしてください。
※上記受講料にはテキスト代は含まれていません。別途各自で購入していただきます。
※申込期間を過ぎて受講を希望する場合、窓口でご相談ください。

立命館大学エクステンションセンター

問い合わせ先：衣笠キャリアセンター（研心館1階）

TEL：075-465-8297　〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

2019.4.1 版

立命館大学　2018年度公務員試験実績

■国家公務員総合職　出身大学別最終合格者数

32 名（全国私大６位、西日本私大１位）

順位	大学名	合格者数
1	東京大	329
2	京都大	151
3	早稲田大	111
4	慶應大	82
4	東北大	82
6	北海道大	67
7	大阪大	55
8	中央大	50
9	神戸大	48
10	岡山大	45
11	東京理科大	43
12	東京工業大	42
12	千葉大	42
14	九州大	41
15	一橋大	39
15	明治大	39

順位	大学名	合格者数
17	名古屋大	35
18	立命館大	32
19	東京農工大	30
20	同志社大	27
21	筑波大	26
22	広島大	25
23	東京海洋大	18
24	金沢大	16
25	大阪市大	14
26	横浜国大	12
26	岩手大	12
26	首都大東京	12
26	東京外国語大	12
26	新潟大	12
26	日本大	12
32	上智大	11

＜総合職内定先＞

外務省、国税庁、国土交通省、警察庁、厚生労働省、特許庁、防衛装備庁

■国家公務員試験（総合職以外）本学最終合格者数

- 国家公務員一般職　176 名
- 外務省専門職　2 名
- 裁判所職員総合職　1 名
- 裁判所職員一般職　76 名
- 国税専門官　110 名
- 財務専門官　5 名
- 労働基準監督官　21 名
- 法務省専門職　5 名

■地方公務員試験 本学最終合格者数（関西エリアの一部を抜粋）

- 京都府　18 名
- 京都市　53 名
- 大阪府　9 名
- 大阪市　14 名
- 兵庫県　3 名
- 神戸市　2 名

エクステンションセンター公務員講座が選ばれる理由

Point 立命館学生のための専用プログラム

- 正課の授業が終わってから、そのままキャンパス内で講座を受けることができるため、通学による時間のロスや交通費負担もありません。
- 大学の授業時間や定期試験に配慮したカリキュラムとなっていますので、正課授業と両立して学習を進めることができます。

Point 洗練されたカリキュラム

- すべての試験科目を網羅的に学習するのではなく、公務員試験合格に必要な知識・力量を短期間で効果的に修得できるカリキュラム内容となっています。
- オプション科目（無料）として「人物試験対策講座」を用意しておりますので、面接や集団討論などの人物試験への対策も万全です。

Point 快適な学習環境の場を提供

- 欠席時や復習時には Web 上にて無料で講義視聴が可能！大学の授業の合間や自宅で学習を進めることもできます（ただし、Web フォローはあくまで補助教材ですので、可能な限りライブで受講してください）。
- アドバンストクラス、ならびに外務省専門職講座の受講生に対しては、個別学習机や PC ルーム、ミーティング室などを備えた自習室（有料/選抜制）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。

Point 安心して受講できる価格設定

- 一般の専門学校等の受講価格より安価（7 割程度）に設定し、みなさんの金銭的負担の軽減をはかります。
- 特定の科目だけを選択して受講する「単科受講」も可能ですので、個別の学習状況に応じて柔軟に講座を活用することができます。

Point 圧倒的な情報量・ノウハウ

- 国家公務員を中心に、公開されている過去問題は 10 年以上保管。試験に関するあらゆる情報をエクステンションセンターで集約し、皆さんに提供しています。
- 過去に公務員試験を受験し、見事合格を果たした先輩の「受験記録」や「就職活動記録」を閲覧できます。直接話を聞きたければ、メールや電話でコンタクトをとることも可能です。

Point 内定者・OBOG の強力サポート

- 公務員試験に合格し、進路を決定した先輩が、JA（ジュニア・アドバイザー）として受験相談に乗ります。
- 年に数回、大学内で OB・OG 懇談会を実施します。様々な役所や自治体で働く先輩方の話を聞くことで、公務員の業務理解や、学習のモチベーション UP につなげることができます。

Point 充実の奨学金制度

- エクステンションセンター特別奨励生制度
  ⇒公務員講座アドバンストクラス・外務省専門職講座の受講生（受講予定含む）で、選考試験で優秀な成績を納めた学生の講座受講料を減免（または相当額を支給）する制度です。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。詳細はエクステンションセンター特別奨励生募集要項を確認してください。
- 立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験分野）
  ⇒立命館大学（大学院）在籍中に、難関試験に合格した方に給付される奨学金です（2018 年度支給実績は 30 万円）。条件等の詳細は、12 月ごろに配布する募集要項にて確認してください。

各種公務員について

公務員と一言で言っても、その職種や仕事内容・試験制度は様々です。公務員試験対策を始める前に、まずはどの分野でどういった仕事をしていきたいのか、併願先も含めて考え、それに向けた対策を行いましょう。

国家公務員総合職

国民や住民がより快適に生活できるよう、制度・環境を整えるのが公務員の仕事です。国全体や地域の方向性を示し、そのグランドデザインを描くようなスケールの大きい仕事から、直接国民や住民に関わり、目の前で困っている人を救済する仕事まで、まさに国民一人ひとりの幸せのため、幅広い職務に携わります。

※次ページに試験の詳細を掲載していますのであわせてご覧ください。

国家公務員一般職

中央官庁の中堅職員あるいは地方出先機関の幹部候補として採用される職員です。主として事務処理等の定型的な業務に従事することが求められ、国家公務員総合職が政策を作る上で必要なデータ収集や政策の実行、労務管理などのサポート役や特定分野の専門スタッフとして働くことが期待されています。

国税専門官

国の財政基盤を支える租税収入の公平で円滑な確保を目指し、税務行政の第一線で活躍するスペシャリストとして、各地方の国税局や税務署に勤務します。

財務専門官

財政、金融等のプロフェッショナルとして、各地域の財務局において財政投融資資金の活用や予算執行、金融機関の検査・監督などを通して地域経済を支えます。

労働基準監督官

労働者の生命と健康を守るため、労働条件の確保・向上や労災補償業務など、労働基準行政の第一線で活躍します。

外務省専門職員

特定の国や地域の言語・社会・文化・歴史などに通じたスペシャリストとして日本の外交を支え、業務は、政界要人との接触、地域の情報収集、会議のセッティング、日本のＰＲなど多岐にわたります。
※外務省専門職を目指す方は、別途配布の「外務省専門職講座」募集要項を確認してください。

裁判所職員（総合職・一般職）

裁判所職員の仕事は、裁判のスムーズな運用を図るための法廷立会事務や司法行政事務などを担当する裁判所事務官と、法律の知識に加え、心理学の知識・技法を用いて家事事件・少年事件の背景に潜む根本的原因を調査し問題解決に導く家庭裁判所調査官に分かれます。採用は、総合職・一般職に分かれ、採用区分により業務内容や待遇等が異なります。

地方公務員上級職　市役所

地方公務員のうち、各都道府県庁、東京都、特別区、政令指定都市の職員が地方上級として分類される。国の施策に沿いながらも、地方の実情に即した行政サービスを実施し、より住民に身近な存在として活躍ができる。また、一つの分野にとどまらず、地域に密着した様々な分野での仕事が経験できるのが特徴。

警察官・消防官

都道府県ごとに採用試験が行われ、採用された地域での勤務・異動となります。試験日程も各自治体により異なり試験回数も複数行われることがあるので、多くの受験機会があります。
※警察官・消防官試験については、TAC 株式会社および学校法人大原学園の「警察官・消防官講座（通信講座）」を用意しています。詳細は、別途配布する募集要項を確認してください。

国立大学法人等職員

全国の国立大学等で従事する職員です。2004 年４月に文部科学省が設置する国の機関から独立した法人格を持つ「国立大学法人」へと変更となり、それに伴って、職員の身分が国家公務員から非公務員となっています。

国家公務員総合職試験について

■国家公務員総合職試験の制度

○国家公務員総合職試験は、政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事する職員の採用試験です。

○国家公務員総合職試験は、「院卒者試験」と「大卒程度試験」に分けられ、法文系では、それぞれの試験において、以下の区分から選択して受験することができます。

試験種	区分
大卒程度試験（5区分）	法律／経済／政治国際／人間科学／教養
院卒者試験（3区分）	行政（政治国際系・法律系・経済系から選択）／人間科学／法務

※衣笠法文系公務員講座アドバンストクラスは、大卒程度試験の法律区分と政治国際区分、院卒者試験の行政（政治国際系、法律系）区分の試験に対応しています（人間科学区分については別途募集要項を参照してください）。

○「大卒程度試験」には「教養区分」が設定されています。教養区分では受験資格が 20 歳から（他区分は 21 歳以上）であり、大学３回生から受験することが可能です。

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

○国家公務員総合職試験は、人事院主催の１次試験（筆記）、２次試験（筆記・面接）が課され、それらに通過すると「最終合格」となり、「採用候補者名簿」に登載されます。

○「最終合格＝採用内定」ではありません。合格後に希望する省庁を訪問し、面接やグループディスカッションなどの選考を繰り返す「官庁訪問」において、内々定を得る必要があります。

○「採用候補者名簿」は３年間有効で、これを利用すると、大学４回生時に合格し、大学院に進学後、M2 回生の際に官庁訪問することも可能となります（この制度を「提示延期」といいます）。

（参考 ／ 2019年度日程）

1次試験	筆記	基礎能力試験・専門択一試験	4月28日（日）
2次試験	筆記	政策論文試験(※)・専門記述試験	5月26日（日）
	人物	個別面接（人事院面接）	5月下旬～6月中旬
▼			
最終合格発表			6月25日（火）
▼			
官庁訪問			6月26日（水）～7月9日（火）
▼			
内々定			7月9日（火）

※院卒区分においては政策論文試験に代えて政策課題討議が課される

■「国家公務員総合職」と「国家公務員一般職」の違い

同じ国家公務員でも、「総合職」と「一般職」では、試験の形態に大きな差があります。

○総合職は将来の幹部候補生として、政策の企画・立案など重要なポストに就く人材として採用され、他省庁への出向や国際交渉など様々な経験を通じて本省庁の幹部となることが期待されるのに対し、一般職は、事務処理などの定型業務を担当する一般職員として採用されます。

○総合職試験では「大卒程度～大学院卒」を、一般職試験は「高卒程度～大卒程度」を対象に試験を実施します。

○総合職試験は一般職試験に比べて、高いレベルの知識・思考力が必要とされる問題が出題されます。

○総合職試験では、一般職試験にはない「政策課題論文試験」や「政策課題討議試験」が出題されるなど試験内容にも違いがあります。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC®テスト等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に 15 点または 25 点が加算されます。詳細は人事院のホームページを確認してください。

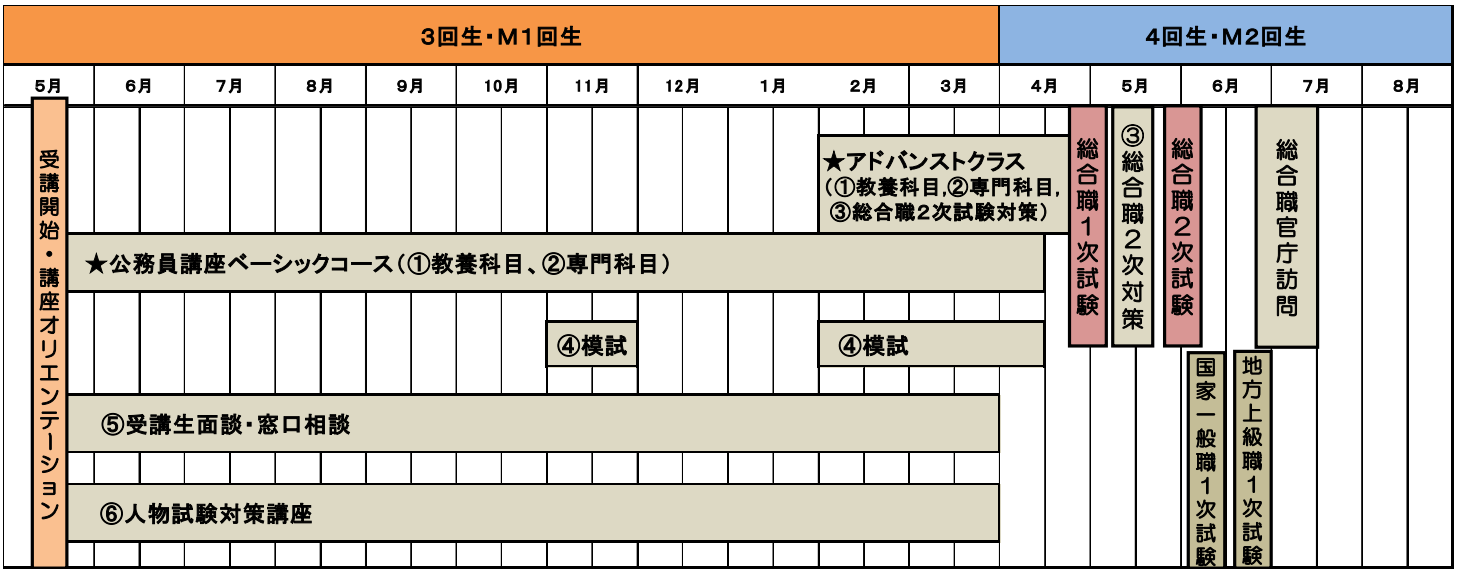
※加点対象となるのは公開テストの結果のみです（学内一斉受験の結果は対象になりません）

TOEFL iBT®テスト	TOEIC® L&R Test	IELTS	英検	加点
65 以上	600 以上	5.5 以上	―	15 点加点
80 以上	730 以上	6.5 以上	準１級以上	25 点加点

※TOEIC®、TOEFL®は Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。

衣笠 法文系公務員講座のカリキュラム

■年間スケジュール



※各科目の開講時期は別途配布の日程表を確認してください。

■ 公務員講座（ベーシックコース・アドバンストクラス）について

【公務員講座ベーシックコース】

公務員を目指す全ての人が受講する基本コースです。公務員試験（筆記試験/択一）において共通して求められる“基礎レベル”の知識習得により、国家公務員一般職、国家公務員専門職（国税専門官、財務専門官等）、都道府県庁・市役所などの合格ラインを目指します。

【アドバンストクラス】

ベーシックコース（基本科目）の受講に加え、国家公務員総合職を目指す方や、国家公務員一般職・専門職の上位合格、地方上級（都道府県、政令指定都市）のより確実な合格を目指す方を対象とした応用クラスです。基本的には、公務員講座が始まる５月にベーシックコースと共に申し込みをしますが、講座開講途中での申込も可能です。

※アドバンストクラスの無料受講は、2020 年度国家公務員総合職試験を受験することが条件となります。

※受講料は無料ですが、教材は別途購入していただく必要があります。

アドバンストクラス受講のメリット

＜その１＞応用レベルの科目の受講料が無料！
＊政治・国際職：最大９科目・116 コマ（受講料 62,640 円相当）

＜その２＞国家・地方両方の人物試験対策に役に立つ「政策立案講義」が受講可能！

＜その３＞受講料負担が軽減される「特別奨励生制度」やキャンパス内の「自習室」を利用できる（別途選考あり）！

【人物試験対策講座について】

筆記試験対策にとどまらず、近年の公務員採用試験で重視されている「面接試験」や「集団討論」等への対策を目的に「人物試験対策講座」を開講。皆さんの合格力アップに向けて全力でサポートしますので、積極的に活用してください（日程詳細は別紙を参照）。「人物試験対策講座」とは別に、学生が主体となり、グループで学習や志望先の研究等を行う「自主ゼミ」の仕組みも提供しています（別途案内）。

■ 筆記試験対策のポイント（ベーシックコース・アドバンストクラス〈政治･国際職〉）

〇公務員試験対策には大きく「基礎能力試験対策」、「専門試験対策」、「面接試験対策」があります。筆記試験対策だけでなく、人物試験対策にもバランスよく取り組むことが本コースの特徴となっています。
〇国家公務員総合職試験における１次試験（筆記/択一）の合格ラインは、「5 割～6 割」となります。満点をとる必要はありませんので、必要なポイントを最小限の学習で身につける効率的な授業を展開します。

① 基礎能力（教養）試験対策（択一）

【一般知識】人文科学、自然科学、時事対策、（社会科学）
【一般知能】数的処理、文章理解、論文対策　※アドバンストクラス（数的処理応用、文章理解応用）

基礎能力試験は、ほぼ全ての公務員試験で課せられ、「一般知識分野」と「一般知能分野」に分かれます。「一般知識分野」は、これまで大学受験の勉強などで取り組んできた人文科学、社会科学、自然科学の各分野になります。広範囲の学習になりますが、「社会科学→時事教養」、「地学→地理」など異なる科目を関連付けて進めていくため、効率よく理解できます。「一般知能分野」は、数的処理や文章理解など、短期修得が難しい分野ですので、講義に加えて、毎日の積み重ねをしていくようアドバイスしています。

② 専門試験対策（択一・記述）

【法律系】憲法、民法、行政法、刑法、労働法、商法　※アドバンストクラス（憲法応用、民法応用、憲法応用記述対策、民法応用記述対策、行政法応用、国際法）
【経済系】ミクロ経済学、マクロ経済学、財政学、経営学、会計学
【政治系】政治学、行政学、国際関係、社会政策、社会学　※アドバンストクラス（国際関係応用）
【その他】裁判所一般職対策、労働基準監督官対策、官庁訪問対策講義

専門科目はそれぞれの志望先に応じた科目（P７参照）を選択してください。各科目にじっくりと取り組むとともに、正課授業で公務員の試験分野に近い科目などがあれば、履修を検討してみてください。衣笠法文系公務員講座においては、憲法・民法・経済学など、仕上がりに時間がかかる科目を中心に学習をスタートさせます。

③ 国家総合職２次試験対策　※2次試験対策講座（専門記述）は 2020 年５月頃に別途募集

【政策論文】政策立案講義
【専門記述】憲法、政治学、国際関係

国家公務員総合職試験の２次試験は、記述式試験（政策課題論文/専門記述）と人物試験(面接)です。記述式試験については、政策立案講義を用意し、早期から対策を講じます。人物試験（面接）は、本学教員やキャリアセンター職員が随時相談に乗ります。

④ オリエンテーション・ホームルーム／オフィスアワー

オリエンテーションとホームルームでは、学習方法や受験対策（人物試験対策、併願についてなど）に関わる重要な情報提供を行いますので、必ず参加してください。

また、定期的にオフィスアワー（予約制）を開催し、学習の進め方など個別の相談を実施しています。

⑤ 公務員模試

専門学校の全国模試を衣笠キャンパス学内で実施します。積み重ねてきた知識をアウトプットする練習の場として、また試験直前期に自分の実力を確認し、最後の追い込みをかけるための機会として活用してください。公務員模試の詳細は、2019 年 12 月ごろに配布する募集要項にてお知らせします。

⑥ 受講生面談・学習相談会

アドバンストクラス受講生を対象に年２回程度の面談を実施し、志望先や学習状況の進捗を確認します。また、公務員講座講師との学習相談会（無料）を用意。講義の中で理解が行き届かなかった箇所の質問や、試験対策の相談などに活用してください。

2019年度　衣笠 法文系公務員講座　科目一覧

区分	科目区分	衣笠 講座科目	コマ数	受講料	講座形式	国家総合職志望者（法律職）	国家総合職志望者（政治・国際職）	地方上級国家一般職等志望者	教養のみ市役所等志望者
ベーシックコース（基礎科目）	教養科目	人文科学	22	¥11,880	ライブ	○	○	○	○
		自然科学	16	¥8,640	ライブ	○	○	○	○
		数的処理	52	¥28,080	ライブ	○	○	○	○
		文章理解	10	¥5,400	ライブ	○	○	○	○
		時事対策	12	¥6,480	ライブ	○	○	○	○
		論文対策	8	¥4,320	ライブ	○	○	○	○
		社会科学　※1	40	¥21,600	WEB				○
	専門科目	憲法	26	¥14,040	ライブ	○	○	○	
		民法	36	¥19,440	ライブ	○	○	○	
		行政法	26	¥14,040	ライブ	○	○	○	
		ミクロ経済学	30	¥16,200	ライブ	○	○	○	
		マクロ経済学	30	¥16,200	ライブ	○	○	○	
		財政学	14	¥7,560	ライブ	○	○	○	
		政治学	20	¥10,800	ライブ	△※2	○	○	
		行政学	14	¥7,560	ライブ	△※2	○	○	
		刑法	10	¥5,400	ライブ	○	△※2	○	
		労働法	8	¥4,320	ライブ	○	△※2	○	
		国際関係	12	¥6,480	ライブ	△※2	○	○	
		社会政策	10	¥5,400	ライブ	△※2	△※2	○	
		経営学	12	¥6,480	ライブ	△※2	△※2	○	
		社会学	12	¥6,480	ライブ	△※2	△※2	○	
		商法	8	¥4,320	WEB	○	△※2	△※2	
	専門職科目	労働基準監督官対策	12	¥6,480	WEB	△※2	△※2	△※2	
		裁判所一般職対策	8	¥4,320	WEB	△※2	△※2	△※2	
		会計学（国税専門官対策）	22	¥11,880	WEB	△※2	△※2	△※2	
	人物試験対策科目	官庁訪問（国家一般職）対策講義	1	無料	ライブ	△※2	△※2	○	
アドバンストクラス（応用科目）	教養科目	数的処理応用	6	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		文章理解応用	4	無料	ライブ	○	○	▲※3	
	専門科目	憲法応用	12	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		憲法応用記述対策	8	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		民法応用	16	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		民法応用記述対策	8	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		行政法応用	16	無料	ライブ	○	○	▲※3	
		刑法応用	6	無料	ライブ	○		▲※3	
		労働法応用	6	無料	ライブ	○		▲※3	
		商法応用	4	無料	ライブ	○		▲※3	
		国際法	27	無料	WEB	○	○	▲※3	
		国際関係応用	19	無料	WEB		○	▲※3	
		政策立案講義　※4	12	無料	ライブ	○	○	▲※3	

※1 『社会科学』は教養科目のみの試験（市役所や国立大学法人等）を受験する方のための科目です。内容は「法律・経済・政治・社会」の基礎を広く学ぶため、専門科目と内容が重複します。 以下の科目を受講する方は、『社会科学』を受講する必要はありません。
「法律」…憲法・民法・行政法・刑法、　「経済」…ミクロ経済学・マクロ経済学、
「政治」…政治学・行政学・国際関係、　「社会」…社会政策

※2 △の科目は、志望（併願）する試験種（国家一般職・専門職、地方公務員等）の出題科目に合わせて、受講してください。

※3 ▲（応用科目）は、国家一般職・専門職の上位合格、地方上級の確実な合格を目指したい方については、ベーシックコース（基礎科目）に加え、アドバンストクラスを申し込んで受講してください。

※4 アドバンストクラスの科目（応用科目）を1科目以上受講手続きした受講生に対し、無料で提供する政策立案の講義です。

講座を受講するにあたって

1．講座日程について

エクステンションセンター公務員講座は、以下の時間帯での開講を原則としています。

・セメスター授業期間中　〔平日〕18：00～21：10〔土曜日〕：11：00～16：40 または 10：00～17：10

・長期休暇中/試験期間中　〔平日・土曜日〕11：00～16：40 または 10：00～17：10

※一部例外等もありますので、詳細は、エクステンションセンターＨＰ等の日程表を確認してください。

2．テキストについて

講座で使用するテキストは、募集要項とともに配布している「シラバス」内に掲載しています（シラバスは Web 申込ページでも確認できます）。テキスト料金は、講座受講料に含まれておりませんので、別途、購入いただきます。

※テキストは生協（存心館ブックセンターふらっと)にて販売します。

※同一科目名でも、キャンパス・受講コース・講師により使用テキストは異なります。必ずシラバスで確認のうえ、講義が始まるまでに購入してください。

※販売は、各科目の講義開始日約２週間前から開始します。販売期間が過ぎたものに関しては、カウンターでの注文になりますので、早めに購入してください。

※講義開始後では生協にテキストの在庫が無くなり、注文に時間がかかることがあります。早めに購入してくだい。

※改訂版が出版された場合には、開講時点での最新版を使用します。

3．講座の Web 配信について

欠席時や復習の際、再度講座を視聴したい方のために、Web 上での講座配信サービスを行なっています。詳細については、講座 Web 配信システム（https://extensionweb.ritsumei.ac.jp/）上にあるマニュアルを確認し、利用してください。

「立命館大学　エクステンションセンターHP」からの導線

→　TOP ページから講座申込・動画配信　「動画配信」ボタンをクリック

→　マニュアル（動画視聴）※ログイン画面下

※講座配信はあくまで補助ツールですので、受講にあたってはライブ講座（教室での講座）への出席を心がけてください。

※機材のトラブル等により収録できなかった時、また画質・音質等に不具合が生じた時、視聴ができない場合や視聴しづらい場合がありますので、予めご了承ください。

※システムメンテナンスの都合上、配信を随時停止することがあります。その場合、事前に講座 Web 配信システムのトップページの「お知らせ」部分へ通知しますので、「お知らせ」を常にご確認ください。

※すでに講義が終了しているものから随時配信していきます。事前の視聴はできません。

※配信日は講義終了の翌々営業日（お昼ごろ）となります。

「2019年度衣笠法文系公務員講座」の Web 動画・レジュメ等の配信は 2020 年９月 30 日（水）をもって終了とします。

4．専用自習室の使用について

公務員講座アドバンストクラス・外務省専門職講座受講生限定で、個別学習机や PC ルーム・ミーティング室を備えた自習室（選抜制/有料）を準備し、学習に集中できる環境を提供しています。

〔場　所〕興学館　座席数 28 席

〔環　境〕個別学習デスク、個人ロッカー、PC（資料）ルーム、ミーティングルーム、各種情報誌（公務員受験ジャーナル、他）

※第１期入室は８月ごろを予定しています。選考試験や料金などの詳細は、2019 年６月ごろに配布予定の募集要項にてお知らせします。

５．注意事項

（１）　受講資格について

- エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友・APU からの交流学生（セメスター単位もしくは１年単位での交流学生に限る）です。
- 非正規生は原則として受講できません（本学卒業･修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます）。
- 留学中、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。ただし、「留学中」であっても学籍異動が発生する学内の留学プログラムで留学をしている場合には、派遣前後の本学に通学できる期間は受講することができます

（２）　受講ルール

- エクステンション講座を受講する際には必ず「受講証」を机の上に提示してください。
- 受講証は原則として再発行いたしませんので、ご注意ください。
- 受講生は講座の円滑な運営にご協力ください。

（３）　禁止事項

- いかなる場合も受講生が受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- 講義の録音・録画･撮影を禁止します。
- 受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- 受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

（４）　指導及び利用の停止について

- 受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

（５）　教室変更・日程変更などの連絡事項について

- エクステンションセンターから受講生への日程変更、休講等のお知らせは、下記のエクステンションセンターの HP とメール配信にて行いますので、日頃から確認するように心がけてください。

立命館大学ホームページ
→「エクステンションセンターホームページ」
→■訪問者別メニュー　「受講生の方」

（６）　欠席した場合

- 当日の講義内容・連絡事項・次回準備物等を記載した講義終了レポートを講座 Web 配信システムに掲載しますので、各自ご確認ください。
- 講座以外では、原則レジュメ・資料の配布はいたしません。エクステンション Web（動画配信ページ）上から、各自印刷してください。
- 別途配布するものがある場合、講座内で案内します。受け取りの際は、必ず「受講証」を持参ください。

（７）　受講取り消し／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座の受講申込は、当該学生の学習計画や受講目的、受講意識などを窓口等で確認した上で受付を行っていることから、原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。なお、受講取り消し・解約が認められた場合は、申し出た翌日を起算日として、未受講分の受講料を返金します。講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

注目

意欲ある皆さんを応援する！
「エクステンションセンター特別奨励生」制度

〇エクステンションセンターでは、難関試験に挑戦する学生を支援するために特別奨励生制度を設けています。公務員については、国家公務員総合職と外務省専門職を目指す学生を対象として「特別奨励生」を募集します。

〇奨励生に採用された場合は、「公務員講座ベーシックコース」・「外務省専門職講座」の該当科目の受講料を減免または支給します（例年 10 月に実施する選考試験で第Ⅱ期奨励生にも採用されることで、年間受講料のほぼ全額が減免となります）

※詳細は、エクステンションセンター窓口にて配布している募集要項をご確認ください。

① 特別奨励生が受ける補助
「公務員講座ベーシックコース」もしくは「外務省専門職講座」の該当科目の受講料を支給・減免。

②採用予定数
国家公務員総合職 15 名、外務省専門職 1 名

③出願要件
下記 4 点をすべて満たしていること。
（1）立命館大学に在学する学部生または大学院生
（2）2019 年度エクステンションセンター公務員講座「アドバンストクラス」または「外務省専門職講座」の受講意志を有する者で、かつ国家公務員総合職、外務省専門職を志望する者
（3）2020 年度実施の国家公務員総合職試験（1 次試験、2 次試験）または外務省専門職試験（1 次試験、2 次試験）を必ず受験し、受験番号等試験に関する個人情報の申告に同意する者
（4）2018 年度秋学期終了時点での累積 GPA が 2.5 以上の者
※成績評価がNの科目および要卒単位外科目は含まない

④選考方法
筆記試験を行い、基準点（100 点満点中 40 点）以上について上位から採用します。

- 選考日時：2019 年 4 月 30 日（火）18：30～19：30（18：10 着席）
- 試験場所：［衣笠］興学館 201
- 試験内容：基礎能力試験（数的処理、文章理解）に関する択一試験
- 出願〆切：2019 年 4 月 25 日（木）17：00（厳守）
- 結果発表：2019 年 5 月 7 日（火）15：00
  ※キャリアオフィス掲示板およびエクステンションセンターホームページ

※「特別奨励生」に採用された方は、結果発表後 5 月 10 日（金）11:30 までに「公務員講座アドバンストクラス」の申込みを行ってください。

申込のステップ

Step 1	講座ガイダンス	日程・教室等はエクステンションセンターHP等で確認
▼		
Step 2	仮申込	エクステンションセンターHPから申込（https://challenge.ritsumei.ac.jp/）
▼		
Step 3	『申込書』の印刷	A4サイズに印刷
▼		
Step 4	入金	郵便局で振込（ゆうちょ銀行のキャッシュカードがあれば、ゆうちょ銀行ATMでも可） ※入金方法の詳細は、『申込書』をご覧ください。 ※銀行からの振込は受け付けておりませんのでご注意ください。
▼		
Step 5	本申込	『申込書』と『学生カード』をエクステンションセンター窓口へ提出 ※『申込書』に『郵便振替払込金受領書』or『ご利用明細書』を貼付する。
▼		
Step 6	受付完了	窓口にて『受講証』を受領
▼		
Step 7	受講準備	テキスト・持ち物・教室の確認（募集要項・シラバス・日程表にて）
▼		
Step 8	オリエンテーション	講座初回に実施するオリエンテーションに参加（日時・場所は日程表を確認）

※申込時の注意点※

① 『Step 6』をもって申込手続き完了になります。申込期間内に本申込を終えていない場合、仮申込をキャンセルさせていただきます。

② アドバンストクラス単体でのお申込みはできません。必ず「ベーシックコース」とあわせて受講申込をお願いします。

＜窓口時間について＞

【エクステンションセンター】　問い合わせ先：キャリアセンター
（衣笠: 研心館１階）
http://www.ritsumei.ac.jp/extension/

〒603-8577　京都市北区等持院北町 56-1　TEL(075)465-8297

期　間	窓口時間	休憩時間
	月～金 ※1	
ｾﾒｽﾀｰ授業期間中	９：30～１７：００	１１：３０～１２：３０
長期休暇中/試験期間中	９：30～１７：００	

※１．土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。
　　毎週水曜日は業務会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。
※２．その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やＨＰにてお知らせします。